



予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和5年度当初予算、令和4年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。質疑の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

総括質疑（3月2日）

熊本自民

質疑1 本市の保有資産額（財産）が少ない要因

なぜ熊本市の資産（財産）保有額は、政令市20市中最下位なのか？

質疑2 負債に対する資産の割合が低く『債務超過』？

なぜ熊本市の財政で、資産÷負債の係数が政令市20市中、1.40と最下位なのか？ちなみに1.00を切ると『債務超過』ではないのか？

質疑3 地方債現在高の今後の見通し

令和2年度より令和3年度は、資産÷負債の係数2%強悪化しているようだが、令和3年度地方債（借金）5,005億円が、令和8年度に1割以上増え5,580億円になるのはなぜか？

質疑4 市債残高（借金）の見込み

本庁舎建て替え及び市電延伸をしなかった場合、地方債（借金）はどう減らせるのか？

質疑5 京都市の『財産破綻』報道から、熊本市の分析・解析によりRICHかPOORか

京都市の『財政破綻』が、昨年の2月7日にニュースになっていたが、資産÷負債の係数が京都市より何倍も悪い熊本市の財政は大丈夫か？政令市の中では、RICHなのか？POORなのか？

質疑6 学校給食には、安全性が100%担保された食材を

小中学校の給食への、コオロギ食材（パウダー含む）導入せずの確認！



質疑7 ふるさと応援寄付金推進事業について

令和5年度の新たな取り組みと目標額を問う。

質疑8 教育現場の人員充実や環境整備

教育環境充実のための人員確保はいまだ充分ではないという認識はあるか。部活動支援員の予算削減理由、教育分野の非正規職員の賃金改善を問う。

質疑9 教育委員会事務局の組織体制と人員充実

政令指定都市移行前後の教育委員会事務局の人員変化と、今後の人員増は行えるか。

質疑10 博物館収蔵庫の増改築の予算要求がゼロ回答

文化財の重要性と、現場の状況を把握した上で収蔵庫の拡充を。

質疑11 統一地方選挙に向けての取り組み

統一地方選挙の各区の開票終了の目標時間と、達成のために実施する新たな工夫を問う。

質疑12 問題のあった事業者への業務委託の考え方

事件や監査での厳しい指導があったにも関わらず改善が行われない場合は、途中での契約解除や新たな事業者を選定することが可能か。

質疑13 企業誘致、起業支援について

令和5年度の企業誘致数、起業数の目標と達成の見通しは。

質疑14 土砂災害危険区域の対策

市道沿いの土砂災害危険区域の箇所数と、その場への予防措置は十分か。対応の予算はどの程度かかるか。

質疑15 大学と連携した新たな教員人材確保の強化

すでに教育実習という学習指導を体験する制度が実施されているが、新たな事業にはどのような違いがあるのか。

質疑16 本庁舎等整備の在り方に関する有識者会議の今後

有識者会議のスケジュールとその審議内容、答申の時期については、有識者会議の答申後、どのくらいの期間で本庁舎整備に対する最終的な判断を下すつもりか。

質疑17 半導体関連企業の誘致強化

進出の計画がある企業の期待に応えるための戦略的土地区画整理事業は待ったなし。この検証プロジェクトの答えはいつ頃か。また、具体的な産業用地の整備計画を早急に示すことこそが、最も大切な企業誘致の戦略だと考えるが、現在考えている産業用地の整備計画について問う。

自民党

質疑1 たばこ税と分煙環境整備

現在の街中における劣悪な喫煙環境の現状を踏まえ、市で喫煙所を整備するとか、民間で整備された喫煙所の維持管理費を補助するなど、解決の方策を講じる考えはあるか。

質疑2 子育て支援予算について

さまざまな子育て支援に関する事業の予算が計上されているが、年度途中にこどもを産んだけれども保育園に入れない、いわゆる保留児童の相談がよく寄せられる。また、保育士の確保ができず入所定員を減されるとの話もよく聞くが、こうした状況に対応する効果的な方策を考えているのか。

質疑3 移住支援経費について

東京23区からの移住支援金及び県外からの移住に対する助成金が予算計上されているが、これに期待する効果とこれまでの実績はどうなっているか。また、実態の伴わない不正受給などに対する取り扱いはどうなっているか。

質疑4 文化顧問の設置経費について

新たに文化顧問設置経費として770万円が計上されているが、設置の目的とその業務内容、そしてどのような方を選任されるのか。また、新年度より創設される「くまもとし文化協会」との関わりは。

質疑5 公園管理経費について

公園の中には遊具もなく適切な除草もできず、かえって近隣住民の方に迷惑をかけている箇所もあるので、これらの公園を廃止・売却し、集約することにより、使い勝手の良い魅力ある公園を整備してはどうか。



質疑6 財産収入の確保

現在、未利用の市有地が相当程度存在すると思われるが、その実態と今後の処分方針はどうなっているか。

質疑7 公共施設の指定管理料

公共施設の指定管理業務委託契約における協定には、物価高騰時のリスク分担が定められているが、物価高騰の割合はどの程度までを想定しているのかの明示もなく、また受託者との相互理解も図られていない状況にある。今後、何らかの対応を検討する必要があると思うが、どのように考えているか。

公明党

質疑1 熊本市斎場にバリアフリートイレなどの設置を

熊本市斎場の車いす用トイレは、付添人が入れないほど手狭である。現在使用されていない売店跡地を利活用し、バリアフリートイレと、快適でゆっくり過ごせる授乳室の設置を求める。

質疑2 効果的な少子化対策に結婚支援センターを

ボランティアの結婚世話をによるマッチングでは、結婚に至るまでの成果があまり出ていないことから、もっと予算を増やし、出会いの場の創出を図るべきではないか。本市に結婚支援センターを設置してみてはどうか。

質疑3 がん患者の不安解消への取り組み

がん患者の様々な悩みや不安を把握し、解消につなげているか。女性がん患者における医療用ウィッグの助成制度導入に向けた来年度の予算要求状況は。

質疑4 胃がんリスク検査の受診増加に向けた取り組みを

本市は、素晴らしい事業である胃がんリスク検査を令和3年10月1日より開始された。ピロリ菌検査により、ピロリ菌除去をすることは、胃がんになるリスクを減らし、早期発見以上の効果を発揮することができると確信している。受診者の増加を図るために、41、45、49歳の方に個別受診推奨通知を発送するなど、頑張っているが、さらなる取り組みができるないか。



共産党

質疑1 車優先の都市高速はやめて、環境にやさしい公共交通の利用促進・省エネ対策などの推進を

県市合わせ約4,000億円が想定される都市高速は中止し、市民向け温暖化対策「省エネ機器等導入推進事業補助金」を拡充し、公共交通の利用促進策として無料化策のさらなる拡充や、障がい者のおでかけICカード無料化・若者対象の負担軽減制度などを実施してほしい。



締めくくり質疑（令和5年3月13日）

令和5年度 熊本市一般会計予算

- 中小企業への支援
- 財政見通し

令和5年度 熊本市国民健康保険会計予算

- 一般会計繰り入れと負担軽減策